

# 桜山4丁目町内会通信

令和3年6月5日  
桜山4丁目町内会  
発行責任者 細川 進

<https://sakurayama-4choume.jimdo.com> 244

## ● 田越川の清掃のお知らせ

本年も全市一斉の田越川の清掃を6月12日(土)に行われます。今回で14回を迎えるようです。他の自治会や、団体などの地域の開始は11時からですが、桜山4丁目の取り組みは例年どおり9時00分からです。例年行っておりました5月は新型コロナの影響で行うことが出来ず、草もだいぶ伸びており、草刈も併せて行いたいと思います。草刈りにご協力いただける方は代表の細川(873-3868)まで連絡ください。また、皆さんの参加で、きれいにしていきたいと思います。



### 田越川の清掃

- 日 時 : 令和3年6月12日(土)9時00分～11時00分  
雨天中止、後日改めて行います。
- 集合場所 : お馬の公園 8時50分
- 内 容 : 蓮沼橋から中原橋まで4丁目の地域  
軍手、長靴持参、ぬれても良い支度でください。

## ● 令和2年度会計報告

新型コロナの影響で令和2年度の桜山4丁目町内会の活動は総会をはじめ、多くの活動に取り組むことはできませんでした。当初は活動を予定し会員の方々から町内会費をいただきました。昨年度の会計報告を行います。なお、本年度の活動につきましては、新型コロナの状況を見ながら随時開始していきます。

(金額：円)

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	145,992	会場費	2,574
会費	136,000	活動費	6,685
寄付金	10,000	事務費(プリンターインク他)	12,490
アルミ缶	35,800	各団体会費	20,600
		雑費	2,185
合計	327,792	合計	44,534

次年度繰り越し 327,792-44,534=283,258 円です。

## ●逗子市の分離独立運動

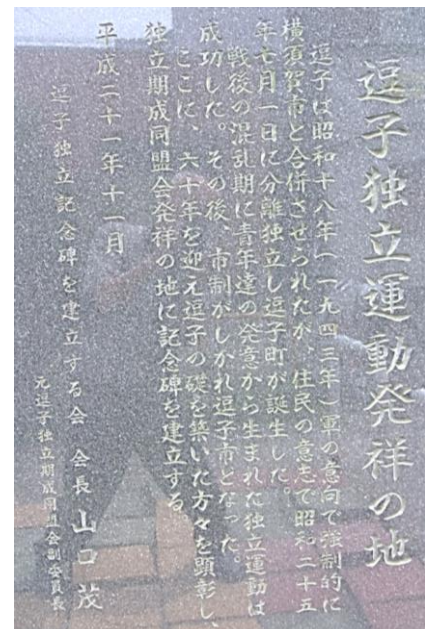
逗子市の市制記念日は4月15日と知っている方は多いと思いますが、7月1日が横須賀市から逗子が独立した記念日であることを存じている方は少ないと思います。逗子広報6月号に逗子独立奉賛会の山口茂さんが7月1日(木)10:00~11:30に文化プラザホールで逗子独立記念日講演会を開催する案内がありましたので、改めて分離独立運動について調べてみました。

逗子市の歴史を見ますと、明治22年(1889)に逗子村・桜山村・池子村など6ヶ村が合併して田越村となり大正13年に逗子町になりました。昭和16年(1941年)頃から海軍の意向が強くなり始め、海軍としては、緊急事態に際して1つの自治体に指令すれば済むという思惑から、逗子町の承認も得られないまま、昭和18年(1943年)4月1日逗子町、浦賀町、長井町、大楠町、北浦村、武山村は軍の移行に沿って横須賀市に強制合併され横須賀市逗子町となりました。

終戦直後は日常生活品の横須賀市から配給品される質の悪さ、日常の行政サービスの悪さなどの多くの不満が累積し、一方的に横須賀市に併合されたことを考え直そうとの運動が広がりました。昭和23年(1948年)7月に地方自治法が改正され、戦時中に強制合併された市町村は住民の意思により元の姿に戻ることが可能になりました。その条件は有権者の3分の1以上の賛成署名、住民投票で半分以上の賛成、県議会で賛成の決議—の3つでした。

昭和24年(1949)に“逗子独立期成同盟会”が結成され、規定の賛成署名を集めて分離独立運動の条件を一つ達成しました。次の住民投票に向けて逗子市の独立運動は高まりましたが、横須賀市側は分離を阻止しようと市議会が全会一致で反対の決議をしたり、横須賀市民の間にも反対運動がありましたが、3月19日に住民投票が行われ8割近い賛成票を獲得し二つ目の課題をクリアしました。そして最後の砦の県議会の議決に向けて議員の自宅を訪問したりした活動を開始しました。県議会では独立派と反対派による陳情合戦が繰り広げられましたが昭和25年(1950年)5月1日の採決で賛成29、反対24、無記名1の僅差で可決され、同年7月1日、ついに独立を達成し、三浦郡逗子町となりました。4年後の昭和29年(1954年)4月15日の市制施行で三浦郡逗子町は逗子市となりました。若し、先人たちの活動がなければ逗子という独自の自治がなく、横須賀市逗子町であったかもしれません。

京浜急行逗子線逗子・葉山(新逗子)駅から西北に200m逗子郵便局の斜め向かい、逗子会館の横の狭い露地を20mほど入ったところに亀井児童公園があります。入ったすぐ右手に高さ1.5mほどの黒御影石の発祥碑が建っています。



逗子独立運動発祥の碑